

PANDA LOVE CLUB ー想いがつながる、パンダLOVEな時間ー
レッサーパンダへのプレゼント&エデュティナーによるトークイベント開催
五感で学ぶレッサーパンダとジャイアントパンダの魅力
2025年9月20日（土）国際レッサーパンダデー



アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）では、2025年9月20日（土）の「国際レッサーパンダデー」に、レッサーパンダへのプレゼントに加え、エデュティナー（飼育スタッフ）のトークイベントを開催いたします。日本の多くの動物園でも飼育されているレッサーパンダですが、実際の生息状況はどのようなものなのでしょうか。寝ていることが多く、行動も愛らしいという印象ですが、その容姿を超えた魅力はまだまだたくさんあります。

本イベントでは、レッサーパンダにプレゼントを贈るほか、ジャイアントパンダとレッサーパンダ、両方の飼育経験を持つエデュティナーが登場し、同じ「パンダ」という名前を持つ2種の動物を比較しながら解説いたします。より深くレッサーパンダという種の魅力にふれ、保全について一緒に考えてみませんか？

国際レッサーパンダデーとは

毎年9月の第3土曜日を「国際レッサーパンダデー」と定め、野生のレッサーパンダが直面している現状を多くの人に知ってもらい、危機的状況におかれているレッサーパンダの保全について考える日として、全世界で啓発活動がおこなわれています。

国際レッサーパンダデー「PANDA LOVE CLUB」イベントについて

1. レッサーパンダへのプレゼント&エデュティナートーク

- 実施時間：2025年9月20日（土）午前10時30分～午前10時45分（約15分間）
- 場所：ブリーディングセンター 屋内運動場
- 料金：無料
- 定員：制限なし
- 内容

- ・レッサーパンダに大好物のリンゴや氷で作ったケーキのプレゼント
- ・エデュティナーによるレッサーパンダに関するトーク

レッサーパンダ飼育スタッフとジャイアントパンダ飼育スタッフが登場し、レッサーパンダの食べ残した竹の葉や竹便などを通じて、同じ「パンダ」という名前を持つ2種の動物を比較し魅力を伝えます。

2. 公式Instagramライブ配信

- 実施時間：2025年9月20日（土）午後5時15分～午後5時25分（約10分間）
- 場所：ブリーディングセンター 屋内運動場
- 内容
 - ・レッサーパンダに大好物のリンゴや氷で作ったケーキをプレゼント
 - ・エデュテイナーによるレッサーパンダに関するトーク

※動物の健康管理などによりイベントを休止する場合がございます。

※取材をご希望の報道関係者の方は、事前にご連絡ください。

アドベンチャーワールドで暮らすレッサーパンダについて

5頭（オス3頭、メス2頭） ※2025年9月17日現在

繁殖実績

アドベンチャーワールドでは1988年にレッサーパンダの飼育を開始し、合計17頭の赤ちゃんが誕生しています。

レッサーパンダについて

- 分類：食肉目 レッサーパンダ科
- 学名：*Ailurus fulgens*
- 英名：Lesser Panda
- 生息地：ヒマラヤ～中国南部
- 寿命：10～15年
- 特徴：木の上で暮らす動物で、背面が茶色、腹面が黒色の体毛で敵から身を守るためのカモフラージュになっています。太く長いしっぽが特徴で、木の上でバランスを取るのに適しています。
- 食性：雑食性 アドベンチャーワールドでは主に竹。その他リンゴやペレットなども与えています。
- 繁殖：性成熟は1歳半～2歳。メスは出産の数日前から竹などを運び、巣を作ります。



【アドベンチャーワールド「SDGs宣言・パークポリシー」】 <https://www.aws-s.com/parktheme-sdgs/>

アドベンチャーワールドは、「いのちを見つめ、問い続ける。いのちの美しさに気づく場所。」として、すべての生命にSmile（しあわせ）が溢れる豊かな未来の地球の姿をパークで体現します。パークという“小さな地球”を通して、関わるすべての人の人生が豊かになるように、動物たちの生命がずっとつながっていくように、自然や資源が循環し再生するように、未来のSmileを創り続けていきます。

【SDGsについて】

SDGsとは「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年をめざして明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されています。2015年9月、ニューヨーク国連本部において193の加盟国の全会一致で採択された国際目標です。

